

部会	H25. 8	H25. 10	H25. 12	H26. 2
暮らし支援	第1回熊本市住宅審議会	<p>第1回 (10. 31開催)</p> <p>(審議概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅確保要配慮者に対象を絞らず、全体に対し、暮らしの安心を図る 情報の施策は、多くの人に提供できるよう、方法等を検討する 安心の方針において、平常時の支援と緊 	<p>第2回 (12. 6開催)</p> <p>(審議概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 暮らしの支援では、既存コミュニティを活かし、新しい人を受け入れる時代にあつたコミュニティの構築が必要 ボランティア活動の促進を図る 年代による情報提供の仕組みを図る 	第2回熊本市住宅審議会
住宅支援		<p>第1回 (10. 15開催)</p> <p>(審議概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き家に対する防火や防犯の取組みが重要 資産価値の意識や維持管理の意識など、住宅の情報の整備が必要 教育活動を絡めた、知識の啓発が重要 	<p>第2回 (12. 13開催)</p> <p>(審議概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅の質の向上は、より幅広い層に図る バリアフリー化は、在宅介護や在宅医療も意識した方針にする 今後の取組みを検討していく上では、施策相互の関連性を整理していくことが必要 	
まちづくり支援		<p>第1回 (10. 22開催)</p> <p>(審議概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 定住促進に向けては、熊本らしさのアピールが必要 地域の維持、活性化は、地域コミュニティの方針で図る 	<p>第2回 (12. 13開催)</p> <p>(審議概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> コンパクトなまちづくりを図るとともに、田舎暮らしなどの選択肢も必要 エネルギーの地産地消を図ることにより、コンパクトシティの施策につなげることが必要 	